中学歴史プリント（書き取り）
飛鳥時代 No.20

名前

得点 ／22

1. 天皇に権力を集中させ、全国を統一的に支配する国づくりを目指す体制を何という？
2. 大津宮で政治を行った天智天皇が作成した、日本で最初の全国的な戸籍を何という？
3. 天智天皇の死後、大友皇子と大海人皇子の間で跡継ぎをめぐって起こった大規模な内乱を何という？
4. 聖徳太子や蘇我氏が中心となって栄えた、日本で最初の本格的な仏教に基づく文化を何という？
5. 663年に、百済復興を目指した日本軍が唐・新羅の連合軍に大敗した戦いを何という？
6. 聖徳太子が役人の心得として、仏教の「仏・法・僧」を敬うことを記した文書を何という？
7. 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？
8. 聖徳太子が制定し、役人が従うべき命令を説いた憲法を何という？
9. 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？
10. 天智天皇が全国的な統治を強化するために初めて作成させた、国民の名前や本籍を記録した台帳を何という？
11. 壬申の乱に勝利して即位し、天皇中心の国づくりを進めた天皇は誰？
12. 7世紀前半に栄えた、日本で最初の本格的な仏教文化を何という？
13. 豪族中心の政治から脱却し、天皇が権力を集中させる国家体制を何という？
14. 聖徳太子が、中国の隋から進んだ政治制度や文化を学ばせるために派遣した人物は誰？
15. 663年に日本軍が朝鮮半島で唐・新羅の連合軍と戦い、大敗した戦いを何という？
16. 聖徳太子が、中国の隋に対して対等な外交関係を求めて送った使節を何という？
17. 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？
18. 聖徳太子が制定した憲法において、仏教の尊重とともに取り入れられた教えを何という？
19. 推古天皇のもとで大臣（おおおみ）として、聖徳太子とともに政治を行った有力豪族は誰？
20. 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？
21. 中大兄皇子らが中心となり、豪族が支配する政治を改め、天皇中心の国家を目指した政治改革を何という？
22. 聖徳太子が、家柄に関係なく才能や功績によって役人を登用するために定めた制度を何という？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「飛鳥時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.20 飛鳥時代

言えた　／22

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	中央集権国家とは、天皇や朝廷が中心となって、全国の土地や人民を管理し、法律に基づいて統治を行う体制のことです。	中央集権国家	□
2	670年（庚午の年）に作成された「庚午年籍」は、日本で初めて全国規模で作成された戸籍です。	庚午年籍	□
3	672年に始まったこの争いは「壬申の乱」と呼ばれ、地方の豪族や兵を味方につけた大海人皇子が勝利しました。	壬申の乱	□
4	仏教文化は、聖徳太子や蘇我氏ら有力豪族によって深く信仰され、寺院の建立が活発になりました。	飛鳥文化	□
5	663年、日本は百済の遺臣とともに大軍を派遣しましたが、白村江で唐と新羅の強大な連合軍に大敗を喫しました。	白村江の戦い	□
6	604年に制定されました。	十七条の憲法	□
7	603年に制定された冠位十二階は、役人に大徳から小智まで12のランクを設け、色分けされた冠を授けることで地位を表す制度です。	冠位十二階	□
8	604年に聖徳太子によって制定された「十七条の憲法」は、役人が守るべき道徳や心構えを説いたものです。	十七条の憲法	□
9	釈迦三尊像に見られる「左右対称」の形は、当時の大陸の様式を忠実に受け継いだ証拠です。	左右対称	□
10	天智天皇が作成させた戸籍（庚午年籍）は、日本で初めて全国的に行われたものです。	戸籍	□
11	天武天皇は、即位後に天皇中心の政治体制を整えました。	天武天皇	□
12	「飛鳥文化」は法隆寺の釈迦三尊像などに代表される、仏教中心の文化です。	飛鳥文化	□
13	飛鳥時代から大化の改新を経て目指されたのが「中央集権」です。	中央集権	□
14	小野妹子は、聖徳太子の命令を受けて遣隋使として隋の都へ派遣されました。	小野妹子	□
15	日本は百済を助けるために軍を派遣しましたが、白村江（はくすきのえ）という場所で唐・新羅軍に完敗しました。	白村江の戦い	□
16	遣隋使は、小野妹子らによって何度か派遣されました。	遣隋使	□
17	飛鳥文化は、法隆寺などの寺院建築や、釈迦三尊像のような仏像に見られる彫刻に特徴があります。	飛鳥文化	□
18	儒教は、孔子を祖とする中国の思想で、礼儀や孝行、そして君臣関係といった秩序を何よりも重んじます。	儒教	□
19	推古天皇が即位すると、聖徳太子が摂政となり、馬子とともに新しい国づくりを主導しました。	蘇我馬子	□
20	大海人皇子は672年の壬申の乱において、地方豪族の協力を得て大友皇子を倒しました。	大海人皇子	□
21	645年、中大兄皇子や中臣鎌足らは、強大な権力を持っていた蘇我入鹿を倒し、天皇中心の国づくりを目指す「大化の改新」を開始しました。	大化の改新	□
22	冠位十二階は、役人に能力や功績に応じて12段階の位を与え、それぞれ色分けされた冠を身につけさせる制度です。	冠位十二階	□

言えなかった用語ノート